

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	接遇については、法人として意識的に取り組んでいるが、グループホームとしては、認知症ケアにおいて特に重要な入居者の人権や尊厳についての系統的、継続的な学習機会の確保が必要。	パートナー全員が高い人権意識をもって認知症ケアに従事できるようになる。	外部、内部の研修を活用し、接遇・マナー、人権、認知症ケア等に対する意識を向上させられる機会を確保するとともに、毎月の部署内会議で議題としてとりあげることで、人権等に関して継続的に意識できるようにする。	12ヶ月
2	35	定められた消防避難訓練の実施や法人内事業所との災害時協力体制は整えているが、自治会や地域の方々との協力体制の構築までは行っていない。	地域を巻き込んだ災害対策を進める。	定められた消防避難訓練に近隣の方々に何らかの形でご参加いただく。その実践の中から、お互いに協力できる事柄を検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。